

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

引き続き財政悪化懸念が残る中、(金曜日にパレンシア・ロッシ下院議長候補が新型コロナウイルス感染再拡大を起因とした追加緊急措置を議会に求めるとのコメントしたことが起因)、ロドリゴ・マイア下院議長が「新型コロナウイルスにより死亡者が増加したのは、ボルソナロ大統領のせいだ」と発言したことで政治的不安が台頭し、5.51レアル台までレアル安が進行。午後にはブラジル中銀が為替スワップのロールオーバーを発表したことでレアル安進行は抑制されたものの、その後小幅な値動きとなり、5.50レアル台にて取引を終えた。

【株式】

米民主党はトランプ大統領が6日の連邦議会議事堂乱入を扇動したとして弾劾決議案を提出、1月20日の任期満了前の免職求めたことで政治不安が拡大し米国株が下落。ブラジルでは、Anvisa(国家衛生監督局)が「ブタンタン研究所で製造されている新型コロナウイルスワクチン(Coronavac)の使用承認を決定する迄には、同研究所より追加補足説明資料の提出が必要」とコメントし、ワクチン接種早期開始への不安が拡大したことや、連日の上昇からの調整も入り、123,000ポイント台にて取引を終えた。

【中銀調査(毎週初発表)】

- ・IPCA 2021年末:3.34%(前回比+0.02%)、2022年末:3.50%(前回比±0.00%)
- ・為替 2021年末:5.00レアル(前回比±0.00レアル)、2022年末:4.90レアル(前回比±0.00レアル)
- ・GDP 2021年末:3.41%(前回比+0.01%)、2022年末:2.50%(前回比±0.00%)
- ・Selic 2021年末:3.25%(前回比+0.25%)、2022年末:4.75%(前回比+0.25%)

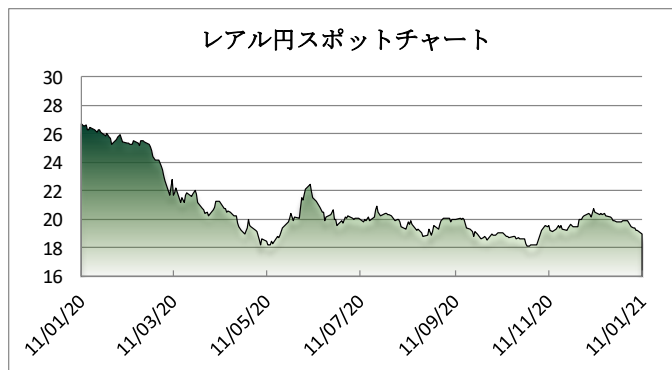
【COVID-19 感染者総数(1/11時点)】

ブラジル全体:8,131,612人(前日比+25,822人)、サンパウロ州:1,549,142人(前日比+3,010人)

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月8日	1月11日			(年初来) 高値	(年初来) 安値
					前日比	1ヶ月前比		
レアル	対ドル	BRL	5.4212	5.5077	-1.60%	-9.73%	5.1210	5.5160
	対円	JPY	19.19	18.99	1.02%	8.42%	20.09	18.90
	対ユーロ	BRL	6.6284	6.6891	-0.92%	-9.75%	6.2961	6.7066
円	対ドル	JPY	103.94	104.26	-0.31%	-0.02%	102.59	104.40
	対ユーロ	JPY	127.06	126.69	0.29%	-0.12%	126.05	127.49
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	125,077	123,255	-1.46%	7.06%	125,324	116,756
CDS Brazil 5yrs		bps	155.48	162.13	-4.28%	-4.65%	162.39	141.37
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7.47	7.60	1.74%	4.14%	7.60	6.87
DI Future Jan22 (金利先物)		%	3.125	3.225	3.20%	4.71%	3.28	2.82
3 Months US Dollar Libor		%	0.22438	0.22450	0.05%	2.28%	0.2384	0.2244
CRB Index (国際商品指数)		Index	173.35	172.73	-0.36%	7.02%	173.39	166.34

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。